

薬剤部だより No.153

山口大学病院薬剤部

2002.10.15

1外科での服薬指導を開始しました

10月より整形外科、2内科、泌尿器科、1内科、3内科、耳鼻科、2外科に引き続き、1外科にて服薬指導を開始しました。1-5病棟のスタッフと共に、よりよい患者サービスに努め、高度な医療を支えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

業務の効率化、経費節減につながる処方オーダを！

業務の効率化、経費節減（薬袋の無駄を省く）、リスクマネジメント（用法の誤入力を防ぐ）の観点から、以下のことにご協力下さい。

同一用法の内服薬はまとめて入力！ 薬袋枚数の減少

(例) Rp. 1)セバックスcap 3cap
1日3回食後 7日分
2)メチコバル錠 3錠
1日3回食後 7日分
3)セファンcap 3cap
1日3回食後 7日分

薬袋枚数 3枚



Rp. 1)セバックスcap 3cap
メチコバル錠 3錠
セファンcap 3cap
1日3回食後 7日分

薬袋枚数 1枚

定期処方の利用向上 業務の効率化（同一内容の臨時処方調剤を避ける）
薬袋枚数の減少
服薬指導の増進

調剤方法の変更（処方削除、自動分包への変更、錠剤粉碎化など）の際は速やかに調剤室(Tel 2669)へ連絡 薬剤の損失防止

医療監視が無事終了しました

10月11日(金) 中国四国厚生局及び宇部環境保健所による医療監視が実施され、無事終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

薬物体液中濃度測定依頼用紙へ体重・最終投与時刻等の情報を漏らさないで！

薬物体液中濃度測定依頼用紙への記入漏れが後を絶ちません。特に体重、最終投与時刻と採血時刻、臨床検査値(血清クレアチニン値等) これまでの薬物投与履歴などの項目は、測定結果に基づく薬物動態解析を行い、適正な薬物療法を支援する上で欠かせない情報です。

確認作業に多大な時間を要するなど業務に支障をきたしています。また、測定結果のみのご報告とならざるを得ないケースも生じています。依頼用紙への記入漏れのないよう再度お願いします(研究室 Tel:2671)

採用医薬品変更のお知らせ

コージネイト 500IU コージネイトFS 500IU
(安定剤が人血清アルブミンからショ糖に変更)
イントラリピッド 20% 100ml:ガラス瓶 ソフトバック

カバサル服用中の患者さんに副作用情報の提供を開始しました

No.183 のDI月報でお知らせしましたように、カバサル錠(0.25mg、1.0mg)の間質性肺炎、胸水、胸膜又は肺繊維性変化などの重大な副作用が報告されています。これに伴いまして、9月27日からカバサル錠(0.25mg、1.0mg)を服用中の患者さんに、上記副作用の初期症状についての注意を喚起したカラーイラスト入り説明文書の提供を開始しました。



手書き注射薬処方箋に実施日付を！

9月20日から切り替わりました、手書き注射薬処方箋に実施日が漏れている処方が目立ちます。 に、忘れずに日付を入れましょう。

平成15年度薬剤部研修生採用試験を実施します

平成15年度薬剤部研修生採用試験に16名(男性6名、女性10名)の応募がありました。なお、試験日は10月21日(月)です。